

京セラインダストリアルツールズ <PR>

ダブルアクション全盛期に

“高品質シングル”×“熟練技術” で引き出す美しき塗装面

取材協力：KC インターナショナル

塗装面の品質やギヤ・ダブルアクションポリッシャーの性能向上も一因に近年、磨きにおいては、研削力の秀でるシングルで初期研磨し、ギヤもしくはダブルでバフ目・オーロラの除去といった手法が主流。経験が浅い施工者でも一定品質の磨きを完了できることもあり、若い世代では「シングルを使ったことない」「積極的に使わない」というディテイラーもいる。

そうした中カミカゼコレクション（横浜市旭区、森田海代表）では、ダブル・ギヤではできない仕上がりを実現できるとして、「シングルで仕上げる」という独自の磨きメソッドを構築。高い研削力や発生する熱をコントロールする技術力を要するものの、コンパウンドの傷埋め作用に頼らない平滑な塗装面を作り、深みのある色・高い光沢性を演出。取材時に磨いていたとある低年式車両では、2000番→3000番のペーパーをかけた後、ギヤもしくはダブルでペーパー目をバフ目に変換。仕上げにシングルアクション（京セラ・RPE202、DPE11XR）を活用し、紺色の深い色味を引き出していた。コーティング塗布後は仕上がりの差が一層際立つといい、その高い品質は、海外の富裕層を抱えるプロディテイラーやクルマの美を競う場でも高く支持されている。



そして、その磨きを実現する上で欠かせないのが、熟練の技術を表出する機材だ。同社では、海外ブランドなども含め多数のポリッシャーを使用・テストする中で、「日本ブランドの高い品質、良好な使い勝手が仕上がりに直結する」として、長年京セラの電子ポリッシャーやDIY用ランダムオービットサンダー（RSE-1250）も活用。昨年発売されたコードレスの充電タイプについても、「小径・コードレスはディテイリング作業における1つの潮流。今後使用する機会が増えていく

コーティングサービス自体がコモディティ化しつつある中で、富裕層を中心に、“より専門特化したサービス品質”へのニーズも高まっている。

海外プロディテイラーに資材・技術提供の豊富な実績を有し、高品質・高単価なサービスを手掛けるカミカゼコレクションの森田代表に、こだわりの磨きとそれを実現するのに欠かせないという“京セラ”のポリッシャーの魅力を教えてもらった。

使用ポリッシャー



コード脱着式電子ポリッシャー

負荷をかけても回転数を維持する独自のフィードバック機構、回転数を適宜設定できる変速ダイヤルを備えたプロ向けの縦型ポリッシャー。コードの脱着可能で、誤動作防止機能も備わる

RPE202（写真右・シングルアクション）
回転数：600～2,000min⁻¹
RPEG132（写真左・ギヤアクション）
回転数：200～660min⁻¹ 偏心量：7.7mm



充電式ポリッシャー

18Vバッテリーによる大トルク、ブラシレスモーターによる小型軽量を実現した75mm小径ポリッシャー。回転維持の独自フィードバック回路も搭載。3段階変速機能付き

DPE11XR（写真右・シングルアクション）
回転数：1,600・2,000・2,500min⁻¹
DPEG11XR（写真左・ギヤアクション）
回転数：520・650・780min⁻¹ 偏心量：4mm

と思う」と評している。

森田代表は、旧車や再塗装面など、塗装の状態によってはシングルでの仕上げが適切でないケースもあるとしつつ、「状況に応じて適宜ポリッシャーを選択する上で、各ポリッシャーの性質を知り、使うことが大切」と説明。磨きの質に徹底的にこだわり、数多の資機材をテストしてきた森田代表だからこそ、“京セラ”ポリッシャーに対し「日本が世界に誇れる“磨き”に欠かせない、同じく世界に誇れる日本のプロダクト」と力強い言葉を残す。

▶シングル仕上げの実現のため、同社ではコンパウンドやバフも開発



京セラポリッシャーの魅力①

コードレスで築く 清潔な作業環境

バッテリー駆動時間に限りがあるコードレスタイプだが、「磨き作業の1つの潮流と捉えて積極的に導入している」と話す森田代表。単純な取り回し性にとどまらず、一層クリーンな磨き作業の環境を整えられることも大きな利点という。



ハイエンドな車両を預かり、最高品質の美装サービスを目指す同社では、サービス品質に直結するとして動線の確保や磨きのしやすさを追求した「作業環境作り」も徹底。作業に応じて細かく照明も使い分ける中、作業場を行き交う電源コードの数を減らせるという面からもコードレスは重宝するという。

京セラポリッシャーの魅力②

繊細な磨きを支える 高品質・高精度な工業製品

海外製の廉価なポリッシャーも数多く流通する中、森田代表が高く評価するのが京セラの工業製品としての高いクオリティ。同氏によると、偏心が生じない芯円回転のシングルアクションでも、モーターの品質や部品の組み立て精度などを要因に微小な偏心運動が生じる製品もあるといい、高い技術力と繊細な作業に基づく同氏の磨きにおいては、そのブレが大きな障害になるという。京セラの製品では、小径コードレスのDPE11XRでもそうしたブレが感じられず、高品質な磨きにおいて強力な武器になるようだ。



京セラポリッシャーの魅力③

プロユースならではの！ 考え抜かれたプロダクトデザイン

長年使用する縦型に加え、昨年登場した充電式ポリッシャーも、「磨く面への機材の重量のかかり具合が感じ取りやすく作業しやすい」と、その重量バランスを高く評する。また、「複雑なボディ形状の増加や、品質を徹底追求する上でどこまで細部まで磨き込めるかを考える上で、小径パッドの活用は不可欠」として充電式ポリッシャーの75mmという小径パッドも評価。それぞれのサイズ・重量バランスを踏まえ、ピラーやフェンダー、バンパー周りなどの細部やドアパネルなどの垂直面は充電式、ボンネットなどの面積の広い水平面は縦型と、使い分けもしやすいという。



KYOCERA

乾湿両用 集じん機

強力な吸引力

ダブルファンにより
強力な吸引力・低振動
・低騒音を実現！

集じん機の商品情報は
こちら



京セラインダストリアルツールズ株式会社